

大崎指選（教）第10号
令和4年11月8日

大崎市教育委員会
教育長 熊野 充利 様

大崎市指定管理者選定委員会（教育施設）
委員長 佐々木 俊一


令和4年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管理者選定委員会（教育施設）において、大崎市古川敷玉地区公民館の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

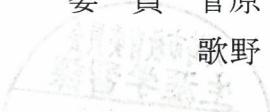
1 指定管理者候補者

所在地 大崎市古川石森字石神69番地
名 称 敷玉地区振興協議会
代表者 会長 佐藤 慎悦

2 選定経過

選定委員会（1日目） 令和4年10月12日（水） 委員会設置、現地視察
選定委員会（2日目） 令和4年10月21日（金） 審査

3 選定委員会の委員

委員長 佐々木 俊一
委 員 菅原 孝（職務代理者）, 松本 美佐子, 本宮 孝太郎
歌野 正一, 氏家 美津枝, 大江 清輝, 山下 のぞみ


4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とすることについて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員8名）

団体名	総合点	平均点
敷玉地区振興協議会	644／800	80.5

6 選定理由

団体としての事業遂行能力、事業計画ともに高く評価され、これまでの実績を踏まえ、引き続き現在の指定管理者である敷玉地区振興協議会が管理運営にあたることにより、施設の設置目的に沿った効率的、効果的な管理運営が見込まれる。

7 審査の総評

子育て支援、家庭教育支援など、子どもの成長過程に応じた事業に力点を置き、子どもを中心とした地域づくりに努めようという意図が見られる。

なお、新たな地域課題や高度化する学習ニーズへの対応など、公民館のみ、単一地区のみでは対応が難しいことも想定されるため、地域住民や関係機関からの情報収集や関係各所との情報共有に努めるなど、公民館と地域づくり委員会双方が連携し、地域全体をコーディネートする役割を期待する。

